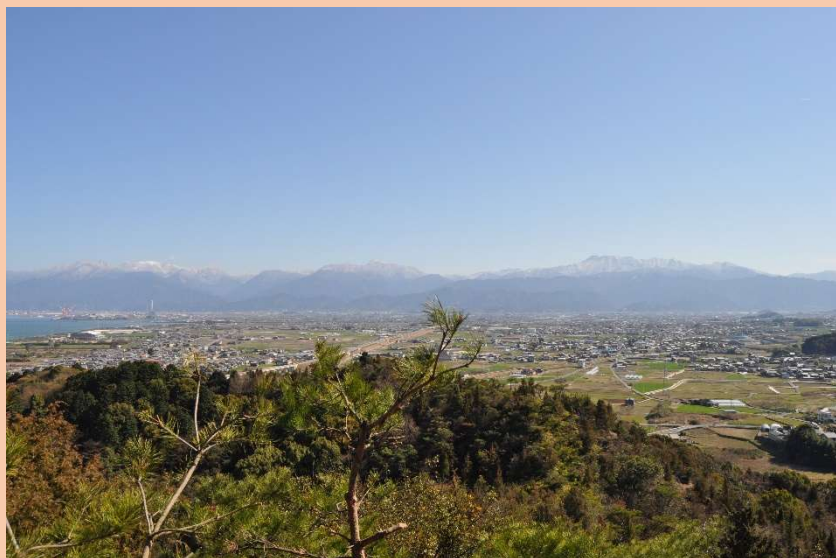




さいじょう 愛媛県西条市



【まちの紹介】



▲古代山城永納山城からみた石鎚連峰

愛媛県の東部に位置する西条市は、西日本最高峰の石鎚山や高縄山地、瀬戸内海(燧灘)に囲まれています。平野部の自噴井「うちぬき」の水は、名水百選に選定されるなど、西条市は水の都として知られています。また、日本一の生産量を誇るはだか麦やあたご柿等の栽培が盛んに行われる

とともに、電気機械や造船等の工場も立地し、四国屈指の工業地帯となっています。

ゆかり 【所縁の鎌倉武士】

こうの みちあり
河野 通有

伊予国御家人の河野六郎通有は、弘安の役の際に、元寇防塁の前面に陣を構えて、勇猛果敢に戦ったとされています。この陣立ては、「河野の後築地」と後世まで称えられました。

西条市北条に所在する長福寺は、通有が開基とされ、叔父の通時をはじめ弘安の役で戦死した人々の冥福を弔うために、自らの館を禅寺に改めたとされています。また当寺には、通有の供養塔とされる宝篋印塔(市指定有形文化財)が現在も残されています。

